

フィリピンの仲間が マニラの日本大使館前で抗議行動！



国際労働者交流センター（ICLS）に加盟するフィリピンの2組織（BMP、UTWO）は10月30日、マニラにある在フィリピン日本大使館前で抗議集会を行いました。

この抗議集会は、弾圧から10年を迎える11月1日にあわせ、「えん罪・JR浦和電車区事件」刑事裁判で今年2月に上告却が決定されたこと、10月に民事裁判で4名に不当判決が出されたことについて抗議するために、両組織が呼びかけ、実現しました。

JR総連は、国内だけではなく、国際労働機関（ILO）、国際運輸労連（ITF）、そしてICLSをはじめとする国際的な支援と連帯を受け、10年にわたる弾圧に抗し、闘い続けることができました。

今回のフィリピンの仲間の連帯行動をはじめとする、この間の国内外の連帯に感謝すると共に、今後も支援、連帯の輪の拡大にむけて、奮闘していきます。

美世志会の仲間
公正な裁判を！
私たちは、美世志会
を支援します！



労働者の
権利を守れ！

